



# 投票率85%の国では 小学生に 何を教えているのか

～もし日本に“スウェーデン式教科書”を取り入れたら～

明治大学国際日本学部鈴木ゼミ4年

佐野沙也加 金田慎吾 岡里咲佳 阿部夏己

橋本芽依 寺本楓 笠原来夢 福室麻衣

# INDEX:

- ワークショップ概要
- ワークショップ実践報告
- スウェーデンの教科書とは
- 一模擬授業1「独裁国家モナーカディエン」
- 一模擬授業2「SNS×民主制」
- スウェーデン式民主教育を日本に導入するには
- 一仮説、導入案

# 概要：

- 日時：2019年11月30日(土) 13:00－16:00
- テーマ：投票率85%の国では小学生に何を教えているのか  
～もし日本に”スウェーデン式教科書”を取り入れたら～
- 場所：明治大学中野キャンパス
- 主催：北欧の教育・学び Lilla Turen  
明治大学国際日本学部鈴木ゼミ

# 経緯：



Lilla Turen

スウェーデンの政治・民主制についてゼミで学ぶ  
(2018.4~)

国の根本である「教育」に注目

北欧の教育・学びLilla Turen 轡田氏と合同  
で企画(2019.10)

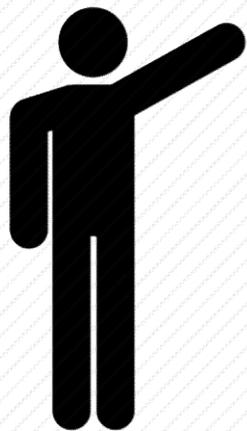
ワークショップ開催を決定(2019.11/30)

目的:

GOALS



スウェーデンの教科書を通して、民主的な教育を知ることによって日本の教育やこれからの学び場について考える。



# 対象：

- 参加者：70人
- 職業：企業・保育士・小学校教師・中学校教師・  
子育て中の方・政治家・学生等
- 年代：学生～退職されている方まで  
(3.40代の方が最も多い)

# ワークショップ実践報告：

- スウェーデンの小学校社会科教科書とは？



## 「当事者意識」を育てる教科書

1. 多面的にアプローチする
2. 何が価値観で、何が事実かを見極める
3. すべての人が自分の意見を言えることは当たり前

## 模擬授業①

# 「独裁国家モナーカディエンを民主的な国にしよう！」

cf. スウェーデンの社会科の教科書を読む p. 149~

## 1. “民主的な国”とはどのようなことか

〈個人ワーク 5分〉

## 2. 独裁国家に存在する10の法律や規則を考える

〈個人ワーク 3分、グループワーク12分〉



# 1. “民主的”な国とは

「一定の規範のもとで、国民一人ひとりの意見が尊重され、多様な価値観が受け入れられること」



## 2. 独裁国家 に存在する 10の 法律や規則 を考える

### モナーカディエンの法律と規則

1. 選挙は10年に一度実施する。
2. 投票できる政党は1つしかない。
3. 国は独裁政党の党首でもある国王によって統治されている。
4. 国内には監視カメラがたくさんある。
5. 他人の電話を盗聴したり、他人のメールを読むことが認められている。
6. 国王や独裁政党を批判したものは、重罰を受ける。
7. 独裁政党の党員のみが外国を旅行する特権を得られる。
8. 選挙において党員は10票、その他の者は1票の投票権がある。
9. 独裁政党はインターネット上で何が書かれているかを監視している。
10. あらゆるデモは禁止されている。



ワークショップ1 個人プリント

## モナーカディエンを民主的な国にしよう！

2019/11/30

グループ：

メンバー：

☆ “民主的な国”とはどのようなことでしょうか。考えてみましょう。

①モナーカディエンを民主的な国にするために、あなたなら何を变えますか。

1～10の中から3つ選びましょう。

\_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_

②それらを、どのように変えますか。また、変更により人々の生活はどう変わりますか。思いっただけ付箋にアイディアを書いてみましょう。



# グループワークの様子



# 全体シェア

『国を民主的にするために変えるべき法律や規則は?』

『その後の国民の生活に変化は?』

最も多く出た意見…

- ② 投票できる政党は一つしかない。
- ⑥ 国王や独裁政党を批判したものは、重罰を受ける。
- ⑧ 選挙において党員は10票、その他の者は1票の選挙権がある。



この状況を変えるべ

## モナーカディエンの法律と規則

1. 選挙は10年に一度実施する。
2. 投票できる政党は1つしかない。
3. 国は独裁政党の党首でもある国王によって統治されている。
4. 国内には監視カメラがたくさんある。
5. 他人の電話を盗聴したり、他人のメールを読むことが認められている。
6. 国王や独裁政党を批判したものは、重罰を受ける。
7. 独裁政党の党員のみが外国を旅行する特権を得られる。
8. 選挙において党員は10票、その他の者は1票の投票権がある。
9. 独裁政党はインターネット上で何が書かれているかを監視している。
10. あらゆるデモは禁止されている。

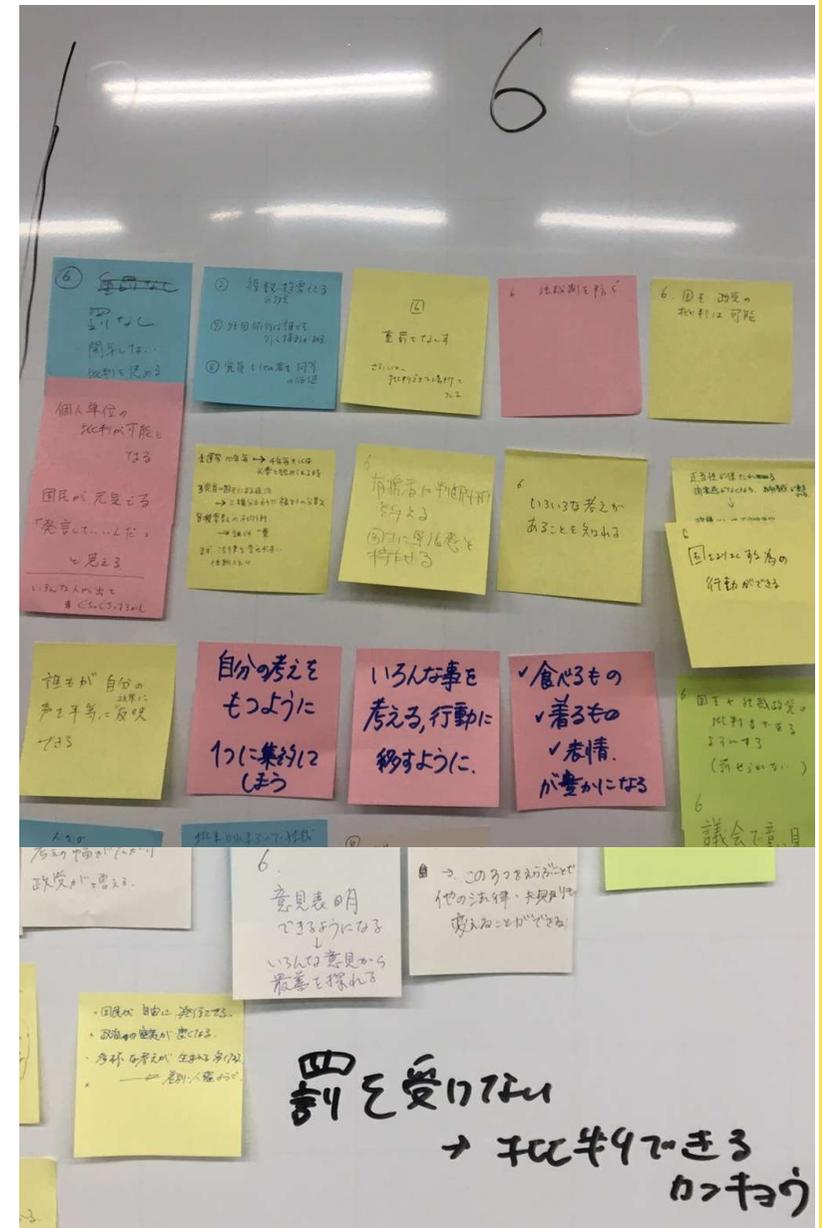


⑥ 国王や独裁政党を批判したものは、重罰を受ける。



- ・重罰をなくす。
- ・国や政党への批判は可能にする。

- ・国民がいろんなことを考え、行動に移すようになる。
- ・食べるもの、着るもの、表情が豊かになる。
- ・国王に緊張感をもたせる。





ワークショップ  
参加者の考えた  
“民主化”

---

国の根本のしくみを変革  
する

---

批判・反対は改良のため  
と考える

---

一人ひとりに平等な機会  
をつくる

# 模擬授業② SNS × 民主制

テーマ: SNSを使って国を民主的にするには?

1. 個人ワーク (3分)
2. グループワーク (15分)
3. 全体共有 (5-6分)

参加者を小学生に見立てて授業をしています!!



# 教科書から学ぶ民主制

民主制におけるメディアの役割

スウェーデンは民主制です。民主制では、人は  
自分の思ったことを述べる権利があります。人は、  
ほとんどすべてのことについて、いかなる意見で  
ももつ権利があります。

訳：『スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む』より

# 教科書から学ぶSNSの役割



(中略) そして世界中の権力者に影響を与えるために使うこともできます。 ツイッターのコメントが何千もの人々に広まり、最終的に権力者に権力者に影響を与えるのです。

そこで、あなた自身がソーシャルメディアで意見を述べて、ほかの人々に影響を与えることを考えてみましょう。 ただし、あなたがコメントしたり、何かを書き込んだりする前にしっかりと考えましょう！

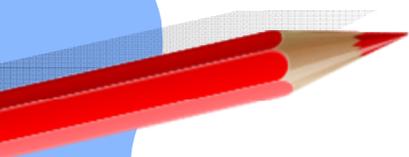
訳：『スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む』より

「発信する」って？



例) 何が使えて、どう使う？

=〇〇を使って△△という発信方法がある





# 意見まとめ①



デモ開催をグループ機能を使って通知する

投票機能を使ってプレ選挙をする

Messengerでグループを作り意見を交換

公開グループ「政治カフェ」の結成

支持する政党をプロフィールに明記



#をつけて自分の支持する政党をシェア

良いと思った情報をリツイート(拡散)

匿名性を利用した拡散力

自分の考えを視覚化して、見やすくして発信

支持する政党をプロフィールに明記

# 意見まとめ②

YouTube



国会討論をリアルタイムで配信  
→国民が反応していく  
=討論の本当の姿が見える

動画で言いたいことを発信 (YouTuber)

TVで流していないことを容易に伝えられる

YouTubeチャンネルの作成  
(政治番組等)

Instagram



海外のインフルエンサーにメッセージを送り、  
政策に協力してもらう

官邸のinstagramで情報を国民に開示

投票機能を利用して、プレ選挙  
(フォロワー数が多い人がやれば効果大)

スウェーデンのエッセンスを取り入れた

# 日本教育改革案

## ～スウェーデンの民主制～

- 1) すべての人々が同じ価値を持っている
- 2) 自由な世論の形成
- 3) 表現の自由
- 4) 多数派の原則
- 5) 少数派の利益を考慮する

すべての人が自分の意見を言い、もし社会で間違ったことがあると思ったら抵抗することができるというのは当たり前！

→実際にワークショップに取り組んでもらう

## 社会の仕組み体験学習

SNSでの授業、食育を通じた体験学習、  
教員の意識改革 など

→ 暗記学習から体験学習へのシフト

## ★社会の仕組みフリーマーケット

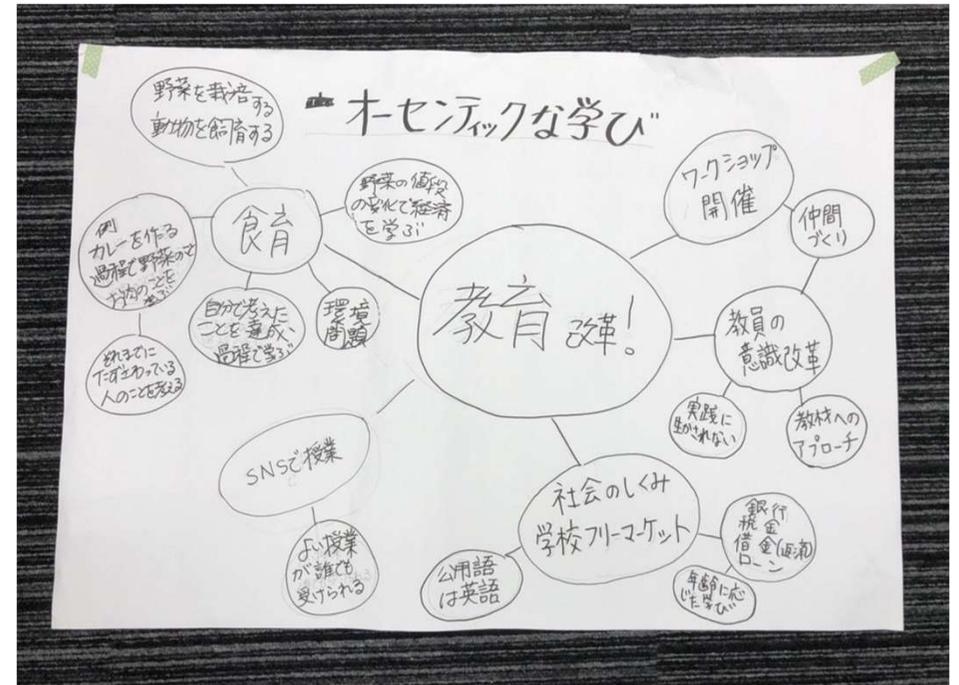
銀行・経営者  
消費税・人件費・借金・資産

社会の仕組みを肌で感じてもらう

→ 子供の理解や興味を深める

プラスα： **家庭、親子間でのオープンな会話**に繋げる

ex) うちには借金があるのか、世帯年収はどれくらいなのか



## デモコンテスト

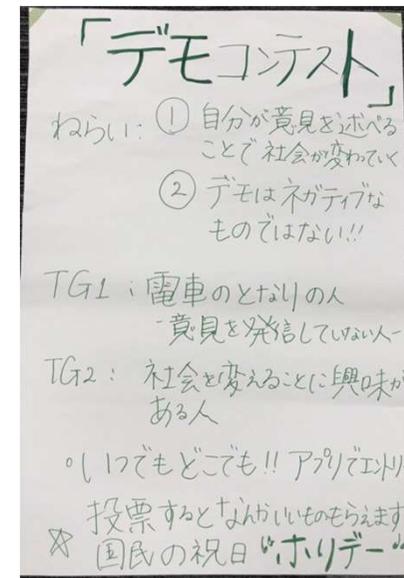
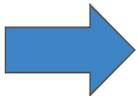
- 自分が意見を述べることで社会は変えられる！
- デモはネガティブなものではない！ と人々に感じてもらう

デモを起こしたい人はアプリで簡単にエントリー

見た人は賛成・反対をアプリで投票できる

◎決まった日に決まった場所で行うので、混乱を避けられる

これを浸透させて、国民の祝日「デモホリデー」をつくりたい！



## 教育立国を目指す

# 企業/社会で活躍できる人材を育てよう！

→いつでも学びたい時に学べる環境が必要

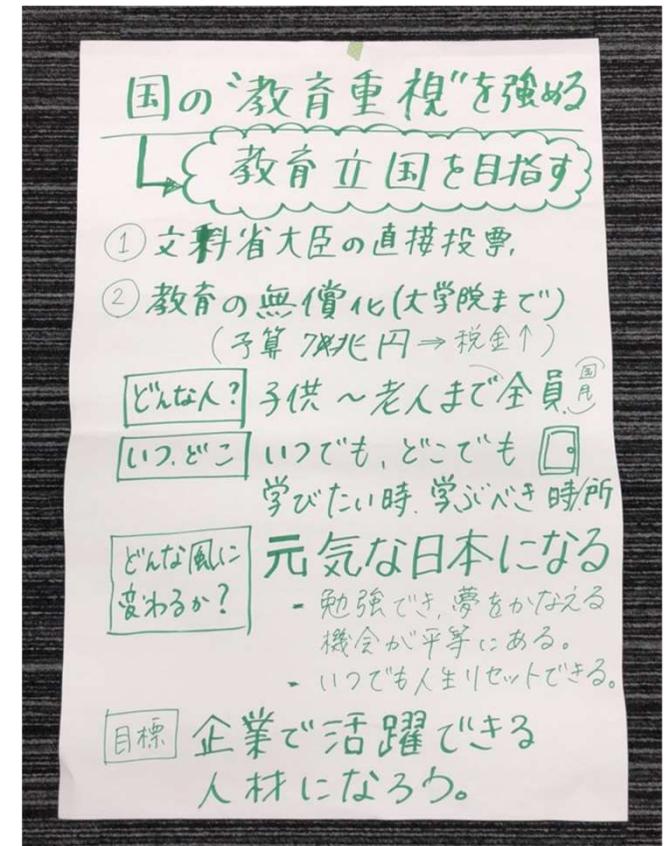
→教育の無償化（大学院まで）

→社会に出た後でも大学に戻ることが可能に

→・いつでも新たな学びを得られる

・いつでも人生のリセットができる

→元気な日本へ！



# 親子間の取り組み

- 子供が自ら発信できるような環境作り ・ 多様なロールモデルに触れる

ex. Youtubeでの子供会議

ex. 保護者の学校訪問・講演会 (子供推薦)

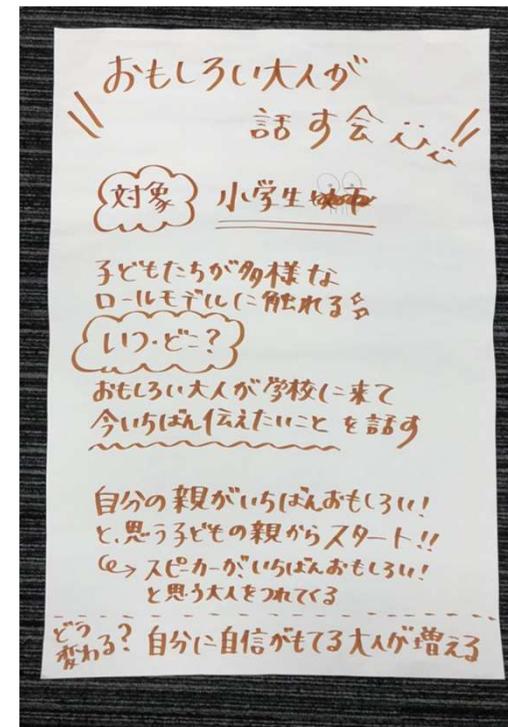
〈親自慢大会〉

『私の親は面白い!』 → 子供推薦で親を連れてくる

→ 親が講演会を行う → スピーカーが推薦...(リレー)

★ **子供のなぜ?** を発信できる環境作り  
= 子供の活動が認められる環境

★ **親子間での交流** を促進  
多様な人生経験に触れる環境作り  
親子間での認め合い



## 参加者アンケート まとめ

- ・ SNSについて子供にどう教えるかという話がありましたが、公立中学校ではスマホに関しては与えた**親の責任**と言い切っています。日本の公教育では教える気がそもそもないんじゃないか、と思います。
- ・ スウェーデンの民主主義の要素を取り入れたクリエイティブなワークショップが面白かったです。
- ・ 多くの方が教育への危機感があり、打開するため様々考えていらっしゃることを知れました。**今の日本を変えるためにできることがたくさんある**と心強く思います。

## ワークショップで感じたこと

- ・参加者は学生から高齢者の方まで年齢層が幅広く、あらゆる年代の人が交流し意見を交わすことは大事。そういう機会がもっと増えるといい。
- ・北欧の教育や、日本の教育改革、日本の将来に強い関心を持っている人が予想よりも多く、日本がこれからどう変わっていくかが楽しみ。
- ・参加してくださった日本の教員の方が「障壁なんてない。やろうと思えばできる。」と仰っていた。「日本人だから」という理由で様々な変革を諦めてはいけない。

# 日本の教育はどうあるべきか

## 暗記型プラス $\alpha$ で当事者意識を育てていく

1) 授業内での生徒の意識改革：学習事項に対する考えを問いかける

ex) この知識はどこで生かせるのか、この中で私たちは何ができるのか

→意見を持つこと、発信することは恥ずかしいことではない

2) 教師向けの授業案ワークショップの開催

ex) モナーカディエン、SNSを用いた民主制

3) 学校でも家庭でも、自分で考え、意見交換する機会を作る

そしてその意見を認め合う所からはじめる

日本の未来に期待を込めて...

ご清聴ありがとうございました



佐野沙也加      金田慎吾      岡里咲佳      阿部夏己

橋本芽依      寺本楓      笠原来夢      福室麻衣